

問10：前回、城山を訪れたときの目的はなんでしたか

イベントに参加のため
温泉に入るため
学生の頃、初日の出を見る催しに参加した
新年会、日帰り温泉
会合などで行き、自然を眺めるのが好きな為周辺を歩く
結婚式、食事、山形屋の催し、買い物
食事に行く
ウォーキング（他同回答2件）
県外からのお客様案内
小学校の遠足で
食事、温泉
知人の観光案内（他同回答1件）
雑貨
撮影

問12：城山には、城山が国指定の文化財であることを説明する看板を設置していますが、見たことがありますか。

行ったことない（他同回答1件）
わざわざ行かないのでよくわからない

問13：城山が国指定の文化財であることを説明する上記写真の看板の説明はわかりやすいと感じますか。

説明を読んだことがない（他同回答1件）
詳しく見ていない
地図はよく見ますが文字は小さいと苦手です。
読んでいない為
理解はできたが、文章が長いと感じた（他同回答1件）
わかりやすいが、文字を少し大きくしてもらえれば？

説明はわかるが、文が長すぎて誰でも（子どもなど）には伝わりづらいように感じた
めい達と行ってまだめいっ子達が小さかったので読むどころじゃなく、史跡に夢中で城山が文化財とわからなかった。
字が小さいし、簡潔でなく読みにくい。もっとポップにした方が皆に読まれやすいと思う。
しっかり読んだことがありません。
よくみたら書いてますね
景色がきれいのイメージしかない。文化財はあまり興味がない
おそらく読んだと思うが、記憶にない
その看板を見た事がなかった。
分かりにくいことはないが記憶に残りづらい印象です。
行ったことがないので、読んだことがありません。
このスペースに納めるならば理解できる内容ではあるけれど、もう少し詳しい説明があってもいいようには感じた。

問14：説明の中でどういった点がわかりにくいと感じましたか。

もっと字が大きい方がいいのでは！15.6haと10.9haが良くわからない。
長い文章なので（文字も小さいので）読もうという気が起こらない。もっと文章を整理し、何度も読まなくてもわかりやすくした方がよいと思う。
パンフレット等、自由に取れる工夫も必要。
イラストを多く加えて、文も簡潔にまとめてあると、目も引きやすいし、伝わりやすいと思います。長い説明文を小さ目の字でビッシリ書かれていると読んでみようかとまでいかないです。
展望台からの眺望が目的で散策などしない
ドン広場とか県外から来た人には知らない場所、地元でない人には知らない名前だから。
強調したい文章を目立たせたり、大きくするなどして、すぐに目にとびこんでくるような、レイアウト作りを考えたらいいと思う。
散策の道中に何枚か内容分けて看板があるといいと思う。
山城跡が史跡として指定を受けたということなのか？
大きな字で簡条書きで気になるような話したくなるような情報を入れるなどを作成しては
全体として文章より簡条書きがわかりやすい。公園面積は図の方で示せばよい。ドン広場、探勝園も図の方で説明する。シダ類の説明も写真地図とともにする、野鳥や昆虫もできれば写真とともに出す。天然記念物、10.9haも図で示す。簡条書きにして、その番号を図中に示す。文章は表題として「城山は、国指定の史跡・天然記念物です」とし、あとは簡条書きにする。

長々とした文章は歴史に興味がある人には良いのですが、あまり興味がないので箇条書き、イラストがある、不要な情報は削除した方が良いと感じました（公園の広さ等）
城山は観光地と国指定と文化財である
国の文化財指定のきっかけがわからない
知識にない言葉が多く出てくるので途中で内容が入ってきにくくなる
h aとか何
QRコードを読み取ったら音声や動画で説明してくれるような工夫があるとうれしいです。かごんま弁でユーモラスに説明すれば、観光にも良いかも。
文字が小さい
ボードいっぱい使えばどうか？字が小さい
看板自体が古いように感じました。桜島のジオパーク看板のように明るいデザインだったら良いのになと思います。仙巖園に大河ドラマのシーンの写真が入った看板がありましたけどそんなのも良いと思います。
個人の能力の問題で「私は」理解出来なかっただけでありますので、看板に問題はありせん
簡単、わかりやすく！文章が多すぎる。カンケツに！
かたく書かれており、パッと見る事がなかった。もっとやわらかく書いて頂けると、足をとめやすい気も
字数が多い。数字が多い。この看板も必要だとは思いますが、別にシンプルな説明看板があると良い、大きな文字で2～3行。
情報がいろいろ混在していたので、もう少しまとめた方が読みやすい
広さが莫大としてイメージがつかない。面積は〇〇何個分とか、公園外周〇〇m (km) など具体的な表現が欲しい。文化財指定は10.9haとあるが、全てが指定されていないという時点で、何が指定されているのか分からない。
内容がわかりにくかった。
字が多くて、わかりにくい。
もう少し、大きな看板にし、文字（書体）を見やすくしてほしい。
「わかりにくい」と言うより、興味がわくような、ワクワクする気持ちがおこらない。「ただの説明」になっていて県外などからいらした方が初めて知りもっと知りたいと思える工夫があると良いなと感じます。レイアウトや色、形。内容もかな。ベクトルの方向を反対にして！
情報が多すぎて文化財になった一番の理由がわかりづらい。
普通に読んで「あっ、そうなのか」と思うだけで、あまりよくわかりませんでした。すみません
「国の文化財指定を受けている」ことを一番はじめに伝えてもっとアピールした方がよいのではないか。
文字だけだと頭に入ってこない感じです。
絵（図）、文字ともに小さく細かい感じがする。絵を大きくしてその場所にコメントを入れた方がわかりやすいと思います。

表現がわかりにくい感じがした
長すぎる。文字が小さい。わかりにくい図や絵、レイアウト。インスタ映えない。
パッと見じっくり読んでみようかなて気にはならない。写真映像も少ないし、歴史が苦手な人は分かりやすくないと最初から読もうとしない。
専門用語が多い点
高さや広さがピンと来ない。自然の宝庫の写真があるとわかりやすい。
14世紀に上山氏の山城であったことと、明治10年までの間はどうか記載されておらず、歴史がたどりにくい。 また、西暦も付記してほしい。英語は併記されてあますか？もしなければしてほしい。
文字と地図だけではなく解説つきや音で説明するシステムやQRコードがあるとよいですね。
漢字が多い文章で箇条書きなので、特に若い人は読む気がしないのでは？ 視覚に訴えるような工夫がほしいと思いました。
興味深くないから
<ul style="list-style-type: none"> ・樹齢400年のクスがどこに自生しているのか知りたい。地図で示しているのであればすみません。 ・遊歩道散策の所要時間。 ・ドン広場の名称の意味。
もっと大きい看板がいい
文化財の内容と天然記念物の事をもっとわけて書いてほしい。まとめて簡潔に書いてほしい。
史跡としての説明と自然の説明が続いているので長く感じます。位置を分けた方が読みやすいと思います。
文章の要点がわかりにくく、はっきりしない。 最初に天然記念物、文化財表記をしてから説明した方が頭に入ってきやすい。
実際の面積がhaで書かれているが、ピンと来ない。看板が地味で、読もうという気にならないうえ、国指定の文化財という重要なことが書かれているとは思わなかった。
興味をそそる文面にしたほうがよいと思います。「城山と言えば、西郷さんが切腹された場所というのが有名ですが、元々は700年も前、豪族上山氏の山城だったとの事・・・」みたいな。
地図とセットならわかるかも、ドン広場ってなんですか？
文化財指定という表記を上部の目立つ部分に表記するとわかりやすいと感じた。
植物や野鳥、昆虫が頭に浮かばないので、文章が右から左に流れてしまう。文化財指定の場所がどこか分からない。 書いてあることは分かるが記憶に残らない。
地形・歴史・植物についてふれてありますがそれぞれについて情報が少なすぎて興味が深まりませんでした。少ない情報を羅列するだけでは心にひっかかるものはありません。
もう少し説明を短めにして、シロヤマシダなどの写真なども入れてみたらと思います。

問15：城山で魅力だと感じる場所はどこですか。

行ったことない

食事、温泉

歩くのがきつい。
駐車場から展望台までに、柵があって遠回りしないといけないのが面倒。

問18：消防団をどのような機会(広報媒体等)で知ることとなりましたか。

市民のひろば

車庫があるから

チラシ、ピラとか

防災訓練

夜間等に訓練をしていました

ポスター

運転してたら見かける

常識として理解していた

昔、行政で携わっていた

地域のことに精通している

自身が消防団員である

建物も見掛けた

近くにあった

職場の同僚の団員から

自社の横が消防署である為、よく消防団と消防職員が訓練している光景を目にする為。また同級生が女性消防団に加入しており、SNS上で投稿しているのを目にする為。

小学校の横にあって、たまに集まっていたり何か、道具の整備などをしていたのを、見た事があったから。

消防団の施設を見て

問21：（消防団に）「入りたい」と思われる理由についてお答えください。

地域に生きる者の義務の1つと思うから

現在団員である（他同回答1件）

消防士を目指しているから

問22：（消防団に）「入りたくない」と思われる理由についてお答えください。

体力に自信がない（他同回答3件）

暇がない

年齢的に無理である（他同回答5件）

近くでの火災に深夜でも出動するから

男性のほうが良いと思います

ボランティアする余裕はない

女性はできない？子供もいるので男性には入ってほしい

女性でも若い時だったら考えたと思う年齢です

転勤族であり郷土愛が乏しい（個人的）

町内会の役員になったため

年齢、性別（女）今から体力的に無理です

年配の男性が多いイメージがあるため

年齢、火が恐くて自身がパニックになりそう

親の介護等で時間がない

難しそう

現在加入している人とうまくやれそうもない

団員の人間関係

体力がない。高所がだめ。

変なしきたりが有って面倒くさいイメージが有る

報酬があるのかないのかもよくわからないのに、わざわざやりたいとは思わない。また本物の消防士がやること、消防団がやることの内容が全く伝わってこない。なら消防士でいいのではと感じる

私は女性なので、無理だと思うから、男性だったら、入ってもいいと思いました。

自分に務まるかどうか不安だ。

問23：全国的に消防団員の減少が課題となっています。どのような取り組みが消防団員の確保につながるとお考えですか

障害者でも参加しやすく！！（配慮を）

市民税の優遇措置

市が市の支所毎に年に1回程度、消防を含めた地域の災害等の説明会をする

年報酬を魅力的な額にアップすべき

消防団をメインとして映画やドラマの作成

消防団から消防員への当用（特に若い人）

地域の職場で協力理解を深めて行く

団員の人間関係

仕事をしながらの両立は難しい、ボランティアってことですよね？

小中学校で消防団活動についての広報や体験イベントを積極的にしてみても？大人になってからは消防団活動は優先順位を後回しにされやすいと思う。
報酬もいくらかは分からないが、副業として成り立つなら選択肢には入ると思う。

問24：消防団に活動の中で特に期待する活動についてお答えください。

そもそも消防団とは何かについて知らないなので、その説明をする

防災活動

知らない

防火・防災パトロールの強化。青パト的な活動。

問25：近年大規模災害が毎年のように発生していますが、消防団員の住民の避難誘導等の活動がクローズアップされる機会も多くなってきています。そこで、今後、消防団に期待する活動についてお答えください。

消防団は火事の消火を基本任務とするものではないのですか。他のことは地域全体でやることではないのですか
地域にあった事前準備、事前訓練
ボランティア活動であるので、現場に出るのではなく、後方治安（支援物資の支給補助）等であれば、入団者も多くなると思う。
自衛隊に移行
自衛隊と一緒に災害がおきれば何でもしてきたのは見ている

問30：『健康づくりに関わるボランティアについてどのようなイメージをもちましたか。』

つながりが増えるとわずらわしいこともやはり増えることが、ちょっと考えるだけでも苦痛です…
興味がありません（他同回答1件）
自分の仕事で参加は難しい。休みたい
基本的に労力を無償で得ようという考えが嫌い
年齢的に無理
介護等々で忙しくて参加出来ない
年配の人が多そう。少しダサい感じがするので若手が入らなそう。

問31：「健康づくりに関わるボランティア」の担い手を増やすにはどの活動が効果的だと思いますか。

障害者団体にも体験の場を！！
人のための前に自分が健康の維持が先では？そのための環境を作ること①講演会など②設備の充実
履歴書に書きたい学生ぐらいしかやらない
ポイントってケチくさ…せめて都度商品券配布
高校生も対象とする
スポーツジム
ボランティアのスキルアップをはかり、専門的知識を身に付ける場、つまり生涯学習の場としての機能を持たせる。講習受講や経験によって相応のレベルを認定されるなどの工夫をし、学習意欲を高める。本人のやる気をいかに引き出すかだと思います。

少子・高齢化社会の中で会社・家庭において負担が多く求められ、学校ではPTA・部活の役員、地域ではあいご会・町内会の役員を決めるのに四苦八苦している状況はどこも同じかと思ひます。くじ引きでPTA役員になってしまい、小康状態だった精神疾患が悪化してしまつた人の話を聞いたこともあります。
 消防団は地域との連携が大切かと思ひますが、健康づくりにかかわるボランティアの募集においては地域との距離をつめない方がいいと思ひます。（活動で地域と連携するのはありだと思ひますが…）
 必要だからといって押し付けになるのではなく、ボランティアをする方自身にとって生きがいとなり、魅力ある文化活動になるのが望ましいと思ひますし、募集においてもそのような発信ができればよいと思ひます。

問32：「健康づくりに関わるボランティア」の担い手を募集する広報媒体はどれが効果的だと思ひますか。

どんかごやてげてげあたりでPR

高校に案内を配る

地域の回覧板

企業に周知する

興味をもってもらえそうなターゲットをしぼつての勧誘活動

問33：「健康づくりに関わるボランティア」の担い手を募集する広報について、どのような内容が最も効果的だと思ひますか。

企業で取り組んでもらう

スポーツジム、ハローワークなどと連携する

拘束時間や期間、ボランティアポイントの明確化

健康に興味のある人がいるところで説明する

問34：ボランティアのPR・説明会を実施するにあたって、どのような機会が効果的だと思ひますか。

スーパーなど、お客さんがフラットにいらつしゃる場

町内会では、毎月2～3回の回覧板が各家庭回つてきますけど、これらと合わせてPRもいいのでは？

アミュなど多くの人が行き交う場所でのイベント

スポーツ大会の時にPR、有名スポーツに啓発してもらう

各種全部年代に合わせて

ポスター掲示

運動や健康に興味のある人の集まりの場

問35：これからの少子超高齢社会の中で、身近な地域で活動するボランティア活動がますます必要になってくると思われます。そのような中で、健康づくりに関わるボランティアとして、あったらいいなと思うものや、自分でもしてみたいと思うものがあればご記入ください。

高齢者住宅への訪問、声かけ
余裕がない
高齢化社会になっていくこの時代健康で長生きしたいと思っております。そのためには、一つでも病気を治して、元気に、すこやかに過ごしたいです。少しでも体操教室にかよって、がんばっています。ボランティアでだれかのお役に立つのであればそれも生きがいになっていくのではないのでしょうか。
ウォーキングを5年間継続しているので、養成講座を受け運動普及推進員を目指したい。
自分自身の健康づくりでボランティアまでは余裕がありません
高齢化も進むので高齢者が元気になるようなイベント、場づくり、1人ぼっち（障害者も）1人暮らしの人、障害あるなしの人も含めて福祉に関する事、NHK（ガッテンとか）に出てくるような健康に役立つ色々な体験できる場をいくつか…。温泉巡りも一つ。
学校単位でボランティア活動を設定してはどうでしょうか？
自分は食に興味があるので、やってみるなら食生活改善推進員だと思う。
町内会組織がリーダーとなって家の外へ出る事で人とのつながり、関りをもっと増やす取り組み、または仕組み
職場を含め地域貢献（高齢者宅のゴミ出し手伝い）年二回大ものゴミ出し手伝いなど⇒健康ウォーキング会参加者（地域の小中学校、幼保育園にも声をかけて異世代交流もかねてすると父兄がくるのでは）に茶プレゼント。3回参加したらボランティア認定など
健康づくりではないが少子化と学校のいじめなど、そちらに興味があります。学校に見回りおじさん、おばさんなど休み時間など先生が見られない問題のある教室、場所などに出向くだけで抑制できないかと思う。
夏休みラジオ体操、各種講座、地域の植物観察会（樹木、野草）の企画と実施。野鳥を見る会
ボランティア→時間がある。時間に余裕がある。ボランティアされて、助けられた経験がある、などそういう方々でないと、なかなか協力したい気持ちが芽生えないと思うので、高齢者の方が増え、する側もされる側も高齢者のみになってしまいそうなので、子供たちが参加したくなるような、子供たちが親を誘って行えるような内容もいいと思います。（小学生から大学生に広報強化など）
鹿児島市と合併するまでは地域の運動会やソフトボール、バレーボールなど地域の方と学校ぐるみで参加できる行事があったが合併後はなくなり地域住民の方といっしょに運動をする機会が少なくなった。
60代にはいり、人の事や協力がお互いに必要だと若いころより感じるようになりました。ボランティアというよりお互いに助けあうという形でできるものがあったらいいなあと思います。ひとり暮らしの多い中、少しでもおしゃべりしたりする空間がほしいのでは…？と思います。
これからは寿命そのものよりも健康寿命がたいせつだと思う。そのために特に働き盛りの40～60代が今ある体力を維持、増進していける制度が大事ではないか。時間に余裕ができてから、健康に興味を持ってからではなく、もっと早い段階で支援できる活動が市としてあってもよいと思う。

<p>鹿児島マラソンでボランティアのウィンドブレーカーが目当てで参加したことがあるので「あのウェアもらえるなら参加したいわ」と思えるようなものを用意するか。キャップとかTシャツとか。</p>
<p>ヘルパー制度。児童の障害者に関する（理解してもらえる）ふれあいの場や説明・講演会の場がほしい・認知症の方への理解（講座やサポートについて）をおそわり、助けてあげたい。</p>
<p>月に1度、老人宅の訪問をして健康に関するイベント案内や情報を伝える。</p>
<p>部活動（小・中学校）のあり方が、学校まかせでは限界にきている。地域のボランティアがうまくかみあえばいいのだが…</p>
<p>健康づくりに関わるボランティアに参加すれば鹿児島市の温泉無料等をすれば良いのではないかと思います。健康づくりのボランティアをし更に自身の健康維持にもつながるのではないかと思います。温泉の健康効果も鹿児島だからこそ出来る健康維持法なのではないでしょうか？</p>
<p>失われつつある方言や、昔ながらの「遊び」が途絶えてしまわないよう、若い世代に伝承していきたい。</p>
<p>高齢者も子どもも一緒に活動ができる場があれば、子どもころからボランティア活動を体験したり、高齢者との交流もできるので良いかと思います。</p>
<p>高齢者宅のゴミ出しやお茶会、茶いっぺとして寄りどころとなる様な場所の提供。一人じゃない…遠くの身内より近くの他人、的な淋しさも感じないような場所や活動をしたい。（心の健康）</p>
<p>食生活改善や健康づくりが一番大切だと思いました。やはり、健康づくりにはどんな運動がよいか今考えました。</p>
<p>自分は高齢であまりできないが、話しかけや電話などでのほげましなどできることはやりたいです</p>
<p>高齢者、障害者に対するかけ声が足りない！ただバリアフリーにただけではなく、それに付加価値を付けることが大事！10年前がまだ高齢者、障害者に対する思いやりがあったような気がする。器だけよくなっても中身が？</p>
<p>自分も高齢者で色々と持病を持っていて積極的にボランティア活動に参加する事は後向きですが、体を動かす事は元々好きですので、もっと興味を持って少しでも他の方への力添えができればと思いました。</p>
<p>①ヨガ②ウォーキング→コークON等、歩いてスタンプやポイントを貯めている人が増えている為参加者がはば広く多そう！！</p>
<p>若い人はいろいろなボランティアに参加した方が良い。高齢になり若い時からのボランティアや活動が役に立っています。88歳になります。</p>
<p>町内会などの集まる所を利用して気軽に参加できたらいいと思う。</p>
<p>町あるきなどの行事で、歴史や文化財などを学べる機会があればいいなと思います。</p>
<p>このご時世。ボランティアの担い手は増えないと思う。不景気、デフレ、今の日本の社会の中で、働いても生活が苦しい方々がいる中、ボランティアという言葉が頭をよぎらない、少なくとも私は関心がない。子育て、教育に税を使える日本になれば、ボランティアや健康増進に関心が出てくるのかもしれない。</p>
<p>耕作放棄地に老人、子供一緒に栽培、収穫を行い、農業の楽しさ、良さを、子供に伝える事。また、その作物等を使い、調理し、一緒に食べる。</p>
<p>子供達や高齢者を取り込んだイベント開催</p>
<p>子供達の通学時間での見守り活動、声かけ等町内会で協力したい。</p>
<p>ボランティアをしたいと望む高校生は多いです。シルバー人材センターのようなものを高校生にもさせたらいいと思います。</p>
<p>子供とご年配の方々が一緒に楽しめる簡単な体を動かすゲームがあるといいですね。</p>

地域市民もボランティア活動をやった方が良いと思います。活気がでると思います。
学校と地域の連携としても、若者（生徒等）が企画、立案し、表現する場とする”スポーツ大会”などの開催。
近場にある公園、運動場を利用して行う運動（太極拳とか）を定期的実施する。例〇〇の日とか
地域の活動に、年齢の枠をあまり設定しないようなコミュニケーションの場を作ってみたらと思います。町内のウォーキングや散策等。
「ボランティア」とは、本当に大切な時代になっていると思います。が、ボランティアは「心」ですもの、それが大切だと思います。言いにくいですが、自慢のための活動ではありませんし、話しの場、たまり場になってほしくありません。研修会できっと一生懸命されていると思います。でも手強いですよ、そのような方々は。特に自分に自信のある方々は、おしつけも多く、これからの少子超高齢化の中。自らが自らの充実した高齢期を生きるためには社会とつながり続ける事は大切。そのための一案として「ボランティア」はかなり良いと思います。やはり研修でしょうね。頑張ってくださいね。私は今55才。定年後の自分を考える中このアンケート。私も、何かに入れたらと思いました。
知識の無い人でも気軽に参加できるイベント等
私の地域では、高齢者の一人住まいが多いです（女性）民生委員の方はいらっしゃいますが今回新しい人に替わりよくしてくださいますが、見回りが必要だと思います。二人では大変だと思います（二人住）報酬も必要ではないでしょうか？ボランティアだけでは解決しない問題があります。
町内、地域毎に大人から子供まで一緒にゲーム方式の進め方で、楽しみながら健康作りをするのもいいのでは？
手軽・気軽に寄れる場所+機会
食生活でも運動でも高齢の時間のある方が対象のように思った。子どもが参加するものや子どもの食生活などが子育てしている自分には興味がある。
認知症の方やこどもの世話をし家族が自由にすごせる時間を作ってあげるようなボランティアがあれば、参加したり、利用したりしてみたい。
スタンプラリー形式で、簡単なスポーツや体操を行いながら、クリアを目指したり協力したりするイベントは楽しそうだと思います。
ラジオ体操を丁寧に教える方（プロ）（効果など）が、実践して地域住民に紹介する（いつまでも健康であるために）
高齢者や、赤ちゃんのいる家庭は外出が難しい場合が多くてイベントにも参加できず、結果孤立しやすいと思うので、イベントや健診に出かけやすいよう、家まで送迎するボランティア。図書館の本を借りる、返すを代わりに行うボランティア。
高齢者が集まれる場所。貧困家庭の支援（お金だけでなく知識が足りない場合があると思う。）
少子超高齢社会の中で、やはり人と人とのつながりが大事であると思うので、ご近所とのコミュニケーションが大切だと思います。友人・知人とか、ご近所さんとかで散歩したりする事で、子どもたち、高齢者の見守りにもなるのではないかと思います。
みんなで楽しく生きましょボランティア。子どもから年配の方まで楽しく話したり遊んだり交流できる場を設け、皆さんにいきいき元気に生活してもらえよう活動をする。
ワークショップがあったら良いと思う。
公民館などを使い、その地域ごとに健康に関する講習会や体操教室を開催する。「講習会」だと何となく硬いイメージがあるのでもっとわくわくするような名前にする。お茶などを飲みながら、お互いに「最近、〇〇健康法にはまっている」などの情報交換の場でも良さそう。会話する、人脈をつくるだけでも元気につながる気はします。
地域の高齢者の方と公園とか近くを散歩したりする活動

50肩、更年期の不調で、困っている人が多いので、そういう会があればうれしい。
地域での子供と高齢者の活動を小さな地域での活動があったらいいと思う。
こういう直接手にしないと気付かないものが多い。今回このアンケートが届く事で、活動がある事したい知る事になった。全部広報不足。市民のひろばにのせてるみたいだが市民のひろばの書き方がわかりにくい。
食生活改善推進員は自分の食生活を見なおす機会が出来るのでは、人の為でもあり自分の為になるのでは？
私はコンビニで働いているので、お客様の体調の変化とか気にしながら接客するようにはしています。健康づくりや健康維持について大切さはわかっていますが、どうしていけばいいのかな？って自分自身もわからない事がたくさんです。
給与又はボランティアポイントが貰えるなら何でもやりたい。
超忙しい人のための健康作りに関するものがあっていい。
近隣の把握、個人情報にはなりますが隣を知ることは大事だと思います
成人病などの指導や食育など早い時期からさまざまなところで広めていただきたい。地域性もよいのですが、登録制など導入後して気軽にボランティア参加出来るようにしていただきたい。
子供からお年寄りまで難しくなく楽しくできるダンスのような健康体操があったらいいと思う（ラジオ体操的な）。
朝のラジオ体操を公園で地域の人と一緒にやる。
ポットラック等の「一品持ち寄り女子会」みたいな交わりを通して食に関する意見交換を指導員を交えて行う。
健康相談。 血圧、体重などの測定援助。
鹿児島は超高齢化社会であり、独居高齢者も多いと思う。身体的な課題や認知症等により外出の機会が減ったり、他者との交流が減ったりしている方も多くいるかと思うので、ボランティアさんを通じて、気軽に行けるような他者との交流の場の提供があれば良いかと思う。
発達障害を持つ子どもたちの健康づくり
じいちゃんばあちゃんは、子供が絡む集合があれば、元気になると思うし、引きこもりの人たちにもなにかしら契機になるのではないかと思う。
内容が高齢者に偏りすぎる印象です。 1歳6か月未満だけでなく、子どもを持つ家庭への健康相談、栄養相談などにも注力してほしい。
退職後の人生設計の中に、長続きできるようあまり負担のない範囲でボランティアを取り入れていけたらと感じました。
地域の小学校で高齢者の方が講師になって子供達に昔の遊びを教えたり交流したりするのを見学する機会がありました。現代の子供達と違い昔の遊びと言えば体を動かして遊ぶ事がメインでした。健康づくりボランティアに繋がるのかどうかは分かりませんが高齢者と子供達が触れ合うことで、その中間の世代も参加できる活動があれば良いなと思いました。
子供と高齢者が一緒にできる健康づくり。
最近ウォーキングを始めたのでそれに係わるボランティアはしても良いかと思うが、どの程度拘束されるかが見えないと二の足を踏む感じです。
地域の公民館での料理教室(料理での減塩の工夫の方法)
ウォーキングなどは、地域で増やしてもいいような気がします。

郷土料理など昔であったら家庭で自然に学んだであろう事を定期的に学べる場が欲しい。それが健康を考えたレシピだと非常に興味がある。
出産後のお母さん向けの運動やカフェ（人脈や交流の場として）があれば、ボランティアとしても、市民としても参加してみたい。産後の不安感や、赤ちゃんを連れての外出に罪悪感を持つ人は本当に多いと思う。
家庭料理や郷土料理など簡単なものから、調理から参加する型。デモンストレーションを見る型等々手軽に参加しやすい料理教室があると良いと思います。
足腰を衰えさせない為に簡単に出来るストレッチや体操
外国の人、お年寄り、子供、多様性を持って、いろいろな人たちをつなげる活動。
近く公園などでできる、体力作りの会や、ウォーキングの会などあればいいなと思います。
健康づくりの一環として、病気を予防するという面でも予防接種等の種類や知識を広めて摂取を促進させるようなボランティアがあればありがたいなと思いました。 就学中は学校からのお知らせで半自動的に受けていたけれど、社会人になってからできたワクチンなどについての知識はあまり持っていない人が多いと思うので。
今の所、考えつかないです。
特になし（他同回答6件）